

早田小に音響機器寄贈

大垣西濃信金と 山興住宅 私募債を活用



音響機器を寄贈し、児童らと記念写真に納まる(後列右から)木村匡志支店長と山田百合香社長＝岐阜市学園町、早田小学校

不動産業の山興住宅(岐阜市早田東町、山田百合香社長)と大垣西濃信用金庫は17日、

同社が発行した地域貢献型私募債「絆」を活用し、同市学園町の早田小学校に音響機器一式を寄贈した。

企業の私募債発行に伴い同金庫が受け取る手数料の一部を活用、発行企業が指定する学校や団体に寄贈する取り組み。同校は山田社長の母校で、古くなたという音響機器を贈

ることにした。

同校で贈呈式があり、同金庫金華橋支店の木村匡志支店長らと訪れた山田社長は「良い時間を過ごした学校に貢献できることをうれしく思う」と話し、鷺見紀子校長に目録を手渡した。6年の青木圭祐君(11)は「外での学校行事で大切に活用したい」と感謝した。(山田俊介)